

令和8年8月17日

お知らせ

課 名	文化振興課
担 当	稲田、逢澤、角
内 線	3141、3144、3143
直 通	086-226-7901

「第78回岡山県文化賞」及び「第27回岡山芸術文化賞」の 受賞者が決定しました

県では、本県の芸術又は学術の発展に著しく貢献した個人又は団体に「岡山県文化賞」を、また、各年度において芸術文化活動の優れた業績などが認められた個人又は団体に「岡山芸術文化賞」を贈ることとしています。この度、次のとおり受賞者を決定し、表彰式を開催しますので、お知らせします。

1 受賞者

・第78回岡山県文化賞

もりやま ともき
森山 知己（芸術：美術）
ゆ とおる
遊佐 徹（学術：中国文学）

※功績詳細は別紙のとおり

・第27回岡山芸術文化賞

- (1) グランプリ 3件（2名、1団体）
- (2) 準グランプリ 6件（4名、2団体）
- (3) ジュニア奨励賞 7件（6名、1団体）
- (4) 地域貢献賞 2件（1名、1団体）

※受賞者、功績詳細は別紙のとおり

2 表彰式

- ・日 時 令和8年8月24日（月） 16：00～
- ・場 所 ルネスホール

岡山市北区内山下1-6-20 TEL：(086) 225-3003

※両賞合同で開催

<参考（副賞等）>

- ・岡山県文化賞
賞状と副賞（賞金20万円）
- ・岡山芸術文化賞
賞状、賞牌及び副賞（グランプリ：賞金5万円、準グランプリ：賞金3万円、ジュニア奨励賞：図書カード1万円分、地域貢献賞：賞金3万円）

第 78 回岡山県文化賞（芸術：美術）

もりやま と も き
森山 知己

昭和 33 年生（68 歳）※年齢は令和 8 年 8 月 17 日現在
吉備中央町上野



略 歴

昭和 56 年	東京芸術大学美術学部絵画科日本画専攻 卒業
昭和 58 年	東京芸術大学大学院美術研究科絵画専攻修士課程 修了
平成 13 年	岡山県美術展日本画審査員（現在に至る）
平成 19 年	嘉平太が愛したふるさと岡山写真展審査員（現在に至る）
平成 22 年	倉敷市立短期大学非常勤講師（～平成 28 年 3 月）
平成 24 年	倉敷芸術科学大学非常勤講師（～平成 29 年 2 月）
平成 25 年	岡山県天神山文化プラザ企画委員（現在に至る）
平成 27 年	倉敷市立美術館協議会委員（～令和 5 年 11 月）
平成 29 年	倉敷芸術科学大学教授（～令和 6 年 3 月）
令和元年	〃 芸術学部長（～令和 2 年 3 月）
令和 3 年	〃 副学長（～令和 5 年 3 月）
令和 5 年	〃 学長補佐（～令和 6 年 3 月）
令和 6 年	〃 客員教授（現在に至る）

岡山県文化振興審議会委員（現在に至る）

受賞歴

平成 26 年	福武文化奨励賞
平成 28 年	岡山芸術文化賞 準グランプリ
	第 13 回マルセンスポーツ文化賞 マルセン特別賞
平成 31 年	第 77 回山陽新聞賞（文化功労）

業 績

日本画の表現方法に精通し、膠（にかわ）や墨などの画材、たらし込みなどの技法、屏風や表装などの仕立てに至るまで、日本画の古典技法を総合的に研究してきた。現代の日本画を取り巻く状況の変化も把握しつつ、多彩なアイデアを駆使して、日本画の伝統の美意識や技術の普及継承の方策を模索し、学生や一般県民向けの素材や技法に関するワークショップや講演を精力的に行ってきた。近年では、尾形光琳の国宝「紅白梅図屏風」を技法ごとよみがえらせるプロジェクトで大きな成果を挙げ、広く注目を集めた。

教鞭を執った倉敷芸術科学大学では、個々の学生の意思や興味関心を尊重し、型にはめない指導で後進を育ててきた。また、全学生に大原美術館で対話型鑑賞を体験させ地域の文化資源に誇りと愛着を持ってもらうプログラムの構築に関わるなど、地域に密着した活動を展開した。

質の高い文化活動を多く手掛けていることから、県内の美術館関係者からも厚い信頼を得ており、県文化振興審議会委員、県美術展日本画審査員を務めるなど、本県文化の振興に尽力している。

こうした長年の取り組みとその成果は、本県文化芸術の振興に大きく貢献しており、その功績は誠に顕著である。

第 78 回岡山県文化賞（学術：中国文学）

ゆ さ とおる
遊佐 徹

昭和 35 年生（65 歳）※年齢は令和 8 年 8 月 17 日現在
岡山市北区昭和町



略 歴

昭和 58 年 北海道大学文学部文学科中国文学専攻 卒業
平成 3 年 北海道大学大学院文学研究科中国文学講座 中退
(北海道大学大学院在学中に文部省派遣中国政府給費留学生として北京大学哲学系に留学)
岡山大学教養部常勤講師
平成 6 年 岡山大学文学部常勤講師（教養部廃止に伴う配置転換）
平成 12 年 “ 助教授
平成 18 年 岡山大学大学院社会文化科学研究科助教授（研究科改組に伴う配置転換）
平成 19 年 “ 准教授（学校教育法改正による職称変更）
平成 24 年 岡山大学東アジア国際協力・教育研究センター教授
岡山大学大学院社会文化科学研究科教授（配置転換）
平成 30 年 “ 副研究科長（～令和 5 年 3 月）
令和 3 年 岡山大学学術研究院社会文化学学域教授（改組に伴う配置転換）
令和 4 年 岡山大学副理事（文理融合担当）（～令和 5 年 3 月）
令和 5 年 岡山大学大学院社会文化科学研究科研究科長（～令和 7 年 3 月）
岡山大学副理事（研究公正、総合知担当）（現在に至る）
令和 8 年 岡山大学特任教授
岡山大学名誉教授

受賞歴

平成 29 年 第 47 回谷口記念賞（山陽放送学術文化財団）
授賞対象：野崎家文書の研究—岡山の東アジア交流に関する新史料の発掘—

業 績

岡山地域に、東アジア地域との交流に尽力した組織と人が存在することを見出し、岡山地域と東アジアとの交流について探求を続けてきた。

主な発見として、清朝末期に西太后の肖像写真を撮影した井原出身の写真師「山本讃七郎」、東京美術学校で西洋画を学んだ中国人留学生「江新」の支援をした「野崎家」、「孫文」と「野崎武吉郎」との交流、などがある。野崎家を対象とした研究に対しては、山陽放送学術文化財団より平成 29 年に第 47 回谷口記念賞が授与されている。

令和 7 年度には、旧制第六高等学校へ留学し日中友好の礎を築いた「郭沫若」の顕彰事業に携わり、国内外における郭沫若の顕彰状況の調査や一般市民向けの講演を行うなど、今後の顕彰活動につながる基礎を作った。

岡山大学のグローバル人材育成のための国際共同教育プログラムでは、その運営に携わるとともに、大学院社会文化科学研究科長として東アジア諸国との交流に尽力した。また、岡崎嘉平太記念館での講演会の講師を務めるなど、教育や社会貢献の分野においても顕著な功績をあげている。

こうした長年の研究とその成果は、本県学術の向上に大きく貢献しており、その功績は誠に顕著である。

第27回岡山芸術文化賞 受賞者一覧

【グランプリ】

	分野	氏 名	年齢	職 業 等	住 所	成 果	概 要
個人	文芸	あきやま 秋山 基夫	93歳	詩人	岡山市北区上中野	第43回現代詩人賞受賞（詩集『花下一睡』）	岡山市を拠点として長きにわたり精力的に文芸活動に取り組んでおり、詩集『花下一睡』で日本現代詩人会第43回現代詩人賞を受賞した。
	洋楽	よねだ 米田 さとし 寛士	29歳	指揮者	ブラハ（岡山市出身）	第59回ブザンソン国際若手指揮者コンクール 優勝	国際的に権威ある大会である第59回ブザンソン国際若手指揮者コンクールで優勝した。

	分野	団 体 名	創設年月	所在地	成 果	概 要
団体	美術	明誠学院高等学校書道部	平成8年4月	岡山市北区津島西坂	・第20回全国高校生〈書道〉S-1グランプリ第1位 ・第30回全日本高校・大学生書道展 優秀校2位 ・第34回国際高校生選抜書展 全国準優勝 ・第37回高等学校揮毫大会 優秀団体校賞	第20回全国高校生〈書道〉S-1グランプリにおいてグランプリを受賞するなど、多くの大会で優れた成果を挙げた。また、部員が個人としても各種大会で優秀な成績を収めているほか、書道文化を地域において積極的に発信するなど多彩な活躍を見せた。

【準グランプリ】

分野	氏 名	年齢	職 業 等	住 所	成 果	概 要
個人	美術 いけがみ 池上 わかな	50歳	画家	岡山市中区藤原光町	第118回日展洋画部門会員賞	国内最大の美術公募展である日展の洋画部門において、会員賞を受賞した。
	舞踊 くしだ よしみつ 櫛田 祥光	46歳	舞踊家 演出・振付家	東京都品川区（岡山市出身）	・ロンドン名門The Coronet Theatre 共同制作2025 単独公演 ・近代能楽集2026年 三島由紀夫原作「葵上」演出振付 ・劇場文化と舞踊団の未来について 2026年 舞踊団を主宰する舞踊家として登壇	ロンドンの劇場より招聘され3日間の単独公演を開催するなど、ダンサー、コリオグラファーとして世界的な活躍を見せた。
	演劇 すみ 角 ひろみ	51歳	劇作家・演出家	岡山市北区平野	・2025年度福武教育文化賞受賞 ・岡山芸術創造劇場「劇作家フェスティバル2025げきじゃ！」運営委員長	舞台芸術の祭典「劇作家フェスティバル2025げきじゃ！」の運営委員長を務めるなど岡山の演劇文化を牽引し2025年度福武教育文化賞を受賞した。
	洋楽 とくだ 徳田 旭昭	27歳	作曲家 島根大学教育学部非常勤講師	広島県東広島市（岡山市出身）	第94回日本音楽コンクール作曲部門 第1位、明治安田賞、三善賞 徳田旭昭 声の作品展開催	第94回日本音楽コンクール作曲部門で第1位を獲得するなど作曲家として高い実力を持つほか、地域や学校への教育活動にも尽力した。

分野	団 体 名	創設年月	所在地	成 果	概 要
団体	舞踊 IPU・環太平洋大学ダンス部	平成27年4月	岡山市東区瀬戸町観音寺	・第12回世界選手権大会 チアダンスチーム 部門優勝／アーバングダンスダブルス部門 優勝 ・JAPAN CUPチアリーディング日本選手権大会 総合優勝 ・第37回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)特別賞	大学創作ダンス国内最高峰の大会第37回全日本高校・大学ダンスフェスティバルにおいて、特別賞を受賞するとともに、チアリーディング日本選手権大会チアダンスチーム部門及びアーバングダンスダブルス部門において優勝するなど、多くの大会で優れた成果を挙げた。
	総合 プロセッション 「PROCESSION」プロジェクトチーム	令和5年11月	倉敷市中央	・カンヌコーポレートメディア&TVアワード2025 ウェブドキュメンタリー部門 金賞 ・" " ライフスタイル・アート・音楽・文化部門 金賞	木村琢磨、ズンチャチャ、松下徹らが「PROCESSION」プロジェクトチームとして、ダンス・映像・音楽が融合する新たな表現に挑んだ映像作品を制作し、カンヌコーポレートメディア&TVアワードのウェブドキュメンタリー部門等2部門で金賞を受賞した。

【ジュニア奨励賞】

分野	氏 名	年齢	職 業 等	住 所	成 果	概 要	
個人	洋楽	おおもり かなと 大森 奏和	11歳	小学生 (岡山市立津島小学校)	岡山市北区津島福居	第49回 ビティナ・ピアノコンペティション 全国大会B級（ソロ部門・小学4年生以下）金賞	第49回ビティナ・ピアノコンペティションの全国大会・B級（ソロ部門・小学4年生以下）において金賞を受賞した。
	洋楽	おづき いちろう 小月 逸朗	13歳	中学生 (岡山市立岡山中央中学校) 当時：岡山市立岡山中央小学校	岡山市北区田町	・第19回バーテン音楽コンクール ファイナル 自由曲コース ピアノ部門 小学5・6年生の部 第1位 ・2025年ビティナ・ピアノコンペティション 西日本EF級1地区F級(高3以下) 本選優秀賞	第19回バーテン音楽コンクール小学5・6年生の部で第1位を受賞するとともに、ビティナ・ピアノコンペティションF級において本選優秀賞を受賞するなど数々の成績をおさめた。
	美術	くろだ まみ 黒田 真未	19歳	大学生 (広島市立大学芸術学部) 当時：明誠学院高等学校	兵庫県姫路市広畑区才	・第49回 全国高等学校総合文化祭 美術・工芸部門 奨励賞 ・第37回 全日本高校デザイン・イラスト展 内閣総理大臣賞（第1位）	第49回全国高等学校総合文化祭美術・工芸部門において奨励賞を受賞するとともに、第37回全日本高校デザイン・イラスト展において第1位となる内閣総理大臣賞を受賞するなど数々の成績をおさめた。
	文芸	てらいし ゆきな 寺石 有希奈	18歳	大学生 (岡山大学医学部) 当時：岡山県立岡山朝日高等学校	岡山市北区鹿田町	第40回全国高等学校文芸コンクール俳句部門優秀賞	第40回全国高等学校文芸コンクール俳句部門において、第3位にあたる優秀賞を受賞した。
	邦楽	みむら 三村 ゆう	18歳	高校生 (鹿島朝日高等学校) 当時：岡山市立岡山後楽館高等学校	岡山市中区四御神	・日本郷土民謡協会広島県地区第38回大会 総合優勝 ・第37回下津井節全国大会 総合優勝 ・日本民謡協会民謡民舞中国連合大会 成青年部 優勝	日本郷土民謡協会広島県地区第38回大会や第37回下津井節全国大会において総合優勝を果たすなど、岡山の伝統民謡を全国へ発信する存在として活躍した。
	洋楽	わたなべ はるの 渡邊 晴乃	14歳	中学生 (金光学園中学校)	倉敷市玉島阿賀崎	・New York Golden classical Music Awards International Competition 13歳～15歳部門 第1位 13歳～15歳部門 第1位 ・玉島ライオンズクラブ認証70周年記念コンサート 出演（ソリスト）	New York Golden classical Music Awards International Competition13歳～15歳部門で第1位を受賞し、カーネギーホール（ニューヨーク）での受賞記念演奏会に出演したほか、地元倉敷においても玉島ライオンズクラブ認証70周年記念コンサートのソリストを務めた。

分野		団 体 名	創設年月	所在地	成 果	概 要
団体	洋楽	岡山学芸館高等学校 吹奏楽部	昭和49年4月	岡山市東区西大寺上	・ 第73回全日本吹奏楽コンクール高等学校の部 金賞	第73回全日本吹奏楽コンクール及び第49回全日本アンサンブルコンテストに中国支部代表として出場し、金賞を受賞した。吹奏楽コンクールでは8大会連続11度目の受賞となった。
					・ 第49回全日本アンサンブルコンテスト高等学校の部 金賞	

【地域貢献賞】

分野	氏名	年齢	職業等	住所	成果
個人	舞踊 おざわ しょうこ 小澤 尚子	38歳	舞踊家 大学教員	岡山市中区四御神	現代舞踊フェスティバルにて「チャコット賞」受賞等、舞踊家として高い表現力を有する。2015年より環太平洋大学ダンス部監督として、岡山ゆかりの歴史・芸術をテーマに創作活動を行い、指導者賞を多数受賞。ハレノワでの公演では年間約2,000人を動員し、地域文化を芸術へと昇華させている。その功績が認められ、2025年に福武教育文化賞を受賞した。 地域スポーツクラブでは、学生が指導を担いつつ世界選手権出場など高い競技力と地域貢献を両立。この「人材循環モデル」構築の取り組みは大学スポーツ協会（UNIVAS）からも優秀取組賞として評価された。 現在は公共劇場との連携による世代間交流を推進し、教育・福祉・芸術を融合させた地域密着型のアウトリーチ活動を深化させ、持続的な文化振興に寄与している。

分野	団 体 名	創設年月	所在地	成 果
団体	総合 公益財団法人倉敷天文台	大正15年11月	倉敷市中央	(公財)倉敷天文台は、日本初の民間・公開天文台として1926年に誕生して以降、100年間にわたり天文教育普及活動を展開してきた。市民に無料で開放され、数多くの彗星・新星を発見した本田實氏ら多くのアマチュア天文家による長年の活動を通じ、多くの子供たちに星空の魅力を伝え、後進を育成してきた。地域のボランティアの人たちと連携して、年間を通じて天体観望会などを実施しており、2026年3月5日、日本天文学会から天文教育普及賞を受賞した。

※年齢は令和8年8月17日現在